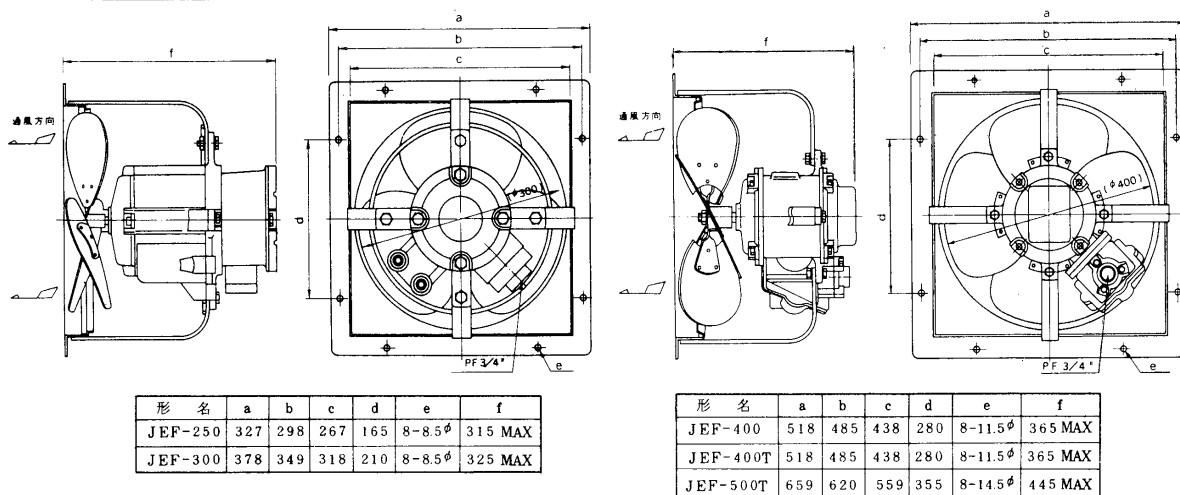


TOSHIBA

東芝防爆形換気扇取扱説明書

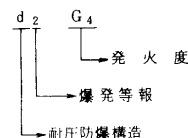
このたびは東芝防爆形換気扇をお買いあげいただきまして、まことにありがとうございました。
お求めの換気扇を正しく使っていただくために、この取扱説明書をよくお読みください。

各部の寸法



適用基準

- 化学工場、製油所、油脂類の使用または貯蔵所などの爆発性ガス、可燃性ガスの発生するところの換気に最適です。
- この圧力扇は、JIS C 0905および「労働省産業安全研究所技術指針」によって製作された「検定合格品」で、適用範囲はd₂G₄です。
- 温度適用範囲は-10℃～+40℃です。
- 湿度適用範囲は45%～85%です。



発火度	G1	G2	G3	G4
爆発等級	450℃ 超過 450℃ 以下	300℃ 超過 450℃ 以下	200℃ 超過 300℃ 以下	135℃ 超過 200℃ 以下
1	・アセトン ・アンモニア ・一酸化炭素 ・エタン ・酢酸 ・酢酸エチル ・トルエン ・プロパン ・ベンゼン ・メタノール ・メタン	・エタノール ・酢酸インベンチル ・1-ブタノール ・ブタン ・無水酢酸	・ガソリン ・ヘキサン	・アセトアルデヒド ・エチルエーテル
2	・石炭ガス	・エチレン		

<参考>爆発等級

JIS規格に定められたもので、標準容器による爆発試験において火炎逸走を生ずるスキの最小値に従って、3つに分類されており、1, 2, 3の順に危険度が増します。

発火度

JIS規格に定められたもので、発火点に従って5つに分類されており、G1, G2, G3…の順に発火度が高くなります。

ご注意(つぎのことは必ず守ってください)

- d₂G₄防爆構造で使用できない場合は、爆発等級3、発火度G5の発生場所です。
すなわち、水性ガス、水素、アセチレン、二硫化炭素は適用されません。
- 取付部の強度をお確かめください。取付部が弱いと落下することがあります。
また取り付け時に羽根を変形させますと音・振動・羽根の破損などの原因になりますので、取り扱いには十分注意してください。
- アースと漏電ブレーカーは確実に設置してください。
不完全のまま使用しますと、万一のとき感電の恐れがあり危険です。

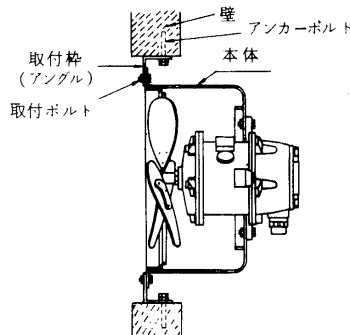
お客様へ

この器具の取付工事は必ず電気工事に依頼してください。
一般の方の工事は法で禁じられています。

工事店様へ

「工事が終了しましたら、この説明書は必ずお客様へお渡しください」

取付けかた



1. 換気扇の寸法にあわせて取付枠を作ります。
※強度を十分考慮してアングルなどを作ってください。
※換気扇寸法は「各部の寸法」をごらんください。
2. 取付枠に換気扇を固定します。
※締付ボルトを使用し、振動が起きないように完全に締め付けてください。

取付け時のご注意

1. 電線管配線を必要としますので電線管の配置を考慮に入れて取り付けます。
2. 取付部は強固な場所にしっかり取り付けてください。取付部がゆるんだりしますと火花発生の原因となります。
3. 換気扇の振動は厳重に検査しておりますが、取り付けて共振現象を起したときは取付部に防振ゴムなどを取り付けて振動しないようにしてください。
4. 換気扇は季節風を考慮して風下方向に取り付けてください。
5. 空気の吸込口面積は排出口面積の2倍以上を必ず設けてください。

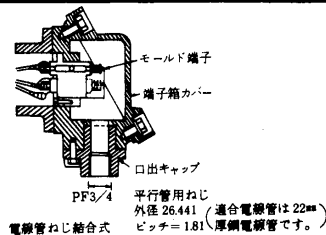
電気配線のしかた

●導線引込方式

当社標準形は電線管ねじ結合式になっております。使用ねじは平行管用ねじPF3/4（適合電線管厚鋼呼び径 22mm）です。

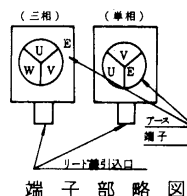
●導線引込方法

ボックススナバで、まずモータ端子函蓋をはずし、リード線をしっかり固定してください。ゆるんでおりますと事故の原因となりますので十分注意してください。
なお、配線電線管も引込口にしっかりねじ込んで固定してください。固定完了後は、蓋をボルトにしっかり固定してください。



電気配線時のご注意

1. 電気配線工事は電気工事に依頼してください。
2. 電源線はモーターコード線を確実に接続してください。不確実ですとモーター焼損や感電の恐れがあります。
3. 羽根が矢印方向に回転するか確認してください。反対に回転するときは電源の3線のうち2線を入れかえてください。回転方向は羽根車より見て右回転（時計回転）が標準であります。単相誘導電動機についてはコンデンサが内蔵されておりますので、電源UVを接続すれば正規の回転になります。また、三相誘導電動機については3点端子の中U、V、Wをそれぞれ右図のように接続すれば正規の回転になりますので、回転方向を確認した上でご使用ください。なお、アースは必ず取り付けてください。



お手入れのしかた

羽根にゴミ・油・雪などが付着しますと、羽根バランスがくずれ、異常な振動、事故の原因となりますのでときどき手入れしてください。あまり汚れないうちに掃除しますと簡単にきれいになります。

1. 電源を切って、羽根が完全に止まってから行なってください。
2. お手入れ時、羽根を变形させないように注意してください。異常な振動、事故の原因となります。
3. モーター・コード線など電気部品および軸受部には絶対に水をかけたり、浸したりしないでください。絶縁不良や回転不良など故障の原因となります。
4. 掃除の際に、ベンジン・シンナー・灯油・ガソリン・ペンゾール・アルコールなどを使いますと色が変わったり、錆たり、傷がつくことがありますのでご注意ください。

修理サービス

ご使用中に異常が生じたときは、お使いになるのをやめ、電源を切って、お買いあげの販売店(工事店)またはお近くの東芝消費者ご相談センター、東芝家庭電器サービスステーションにご相談ください。
なお、ご相談されるときは器具の形名およびお買いあげ時期をお忘れなくお知らせください。

東芝ライテック株式会社 照明電材事業部 〒140 東京都品川区南品川2-2-13 (南品川JNビル) TEL(03)5463-8778

お客様はお読みになったあとも必ず保存してください。